

第2号様式

 SDGs達成に向けたチェックシート

記入日	2025/6/23	企業名	株式会社東海建設コンサルタント
-----	-----------	-----	-----------------

以下のチェック項目に対して、「現在実施している具体的な取組」「今後実施予定の取組（赤字）」を記載してください。なお、チェック項目に対応する主なSDGsの目標を右の欄に表示しておりますので、取組内容に応じて適宜ご修正ください。

No.	側面 (分類)	チェック項目	取組例	現在実施している具体的な取組																
				今後実施予定の取組																
				1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17
1	環境	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況や温室効果ガス排出量の把握、エネルギー使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	・電力等のエネルギー使用量や温室効果ガス排出量の把握 ・省エネや温室効果ガス削減の取組の実施 ・再生可能エネルギー、グリーン電力の導入	太陽光発電の設計を推進し再生可能エネルギーのコンサルタントとしてメガソーラーを推奨し地域にマッチした発電の提案を行う																
2	環境	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R（リユース、リデュース、リサイクル）を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	・廃棄物の削減計画の推進 ・使い捨てプラスチックの使用や廃棄の削減に対する取組の実施 ・自社製品の耐久性向上による長期利用の促進 ・使用済み自社製品の回収・リサイクルの実施	雨水を調節放流するのでは無く地下浸透させ温暖化抑制に貢献する																
3	環境	健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生態系の保全に努め、地域や他団体が実施する環境保全活動に協力・支援している。	・海や山などにおけるゴミ拾い活動 ・生物多様性に配慮した持続可能な資源利用 ・市の自然環境保全活動への協力・賛同	河川環境を維持するために魚の特性を把握し魚道のコンサルタントを行っていく。																
4	社会 環境	事業に伴う調達について、環境負荷や人権などに配慮している。	・認証製品など非法材でない原材料の調達 ・サプライヤーやパートナー企業に対して、人権尊重や生物多様性の重要性、ハラスメント防止等の重要性を説明し、その遵守を要請	パートナー企業に対して当社の安全管理を推奨してもらい同等の立場で意見を聞き良きものは取り入れている。																
5	経済 社会	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に積極的に取り組んでいる。	・製品安全に関する方針、目標、組織体制、基準等の整備 ・不具合発生時の対応手順の整備 ・ISO9001の取得	ISO9001取得（2015年）品質向上の為繰り返し成果品照査を行い納品をしている。																
6	経済 社会 環境	環境に配慮した製品の開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	・環境に配慮した材料、製品、サービスを提供 ・製造過程におけるCO2排出量やプラスチック使用量の削減を設計時に考慮 ・医療、教育、地方創生、人手不足等の社会課題の解決を目的とした製品・サービスの開発	道路・河川設計時には環境を念頭に置きコンクリート製品の前に木製製品自然復元製品の検討を行い事業者の説明を行っている。																
7	経済 社会	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、ワークライフバランスの推進や良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	・年次有給休暇の取得や長時間労働の抑制に関する方針、ルールが社内規程で定められている ・テレワークの導入 ・早帰り、ノー残業デーの推進	年次休暇の消化推進子育て支援テレワーク導入により離職者の就業に努めている。																
8	社会	年齢、性別、国籍、障がいの有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	・男女共同参画推進事業所認定制度の認定を受けている ・職場のバリアフリー化等、誰もが使いやすい職場環境の整備 ・短縮勤務、在宅勤務等の制度整備、利用促進	今後検討をする。																
9	社会	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメント等、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	・ハラスメントの禁止についての社内規程の策定 ・ハラスメント研修の実施 ・ハラスメント相談窓口の設置	ハラスメント規定有り、相談窓口有り。																

No.	側面 (分類)	チェック項目	取組例	現在実施している具体的な取組 今後実施予定の取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
					1 社会	2 経済	3 環境	4 社会	5 社会	6 社会	7 社会	8 社会	9 社会	10 社会	11 社会	12 社会	13 社会	14 社会	15 社会	16 社会	17 社会
10	経済 社会	ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化など、業務の効率化やビジネスモデルの変革などに取り組んでいる。	・顧客の情報をデータ化することによるテレワークや フリーオフィス化の推進 ・ICT機器の導入による従業員の作業時間の短縮	最新機種を導入し労働時間の短縮に努めている。								●	●		●	●					
11	社会	若者の就業や移住を促進するため、UIターン の推進など、若者の定着に向けた取組を 行っている。	・インターンシップの受入 ・市外在住の求職者への説明会の実施 ・WEBなどを活用した若者向けの情報発信	インターンシップの受け入れは毎年行っている。県外からも多数の採用 者があり沼津永住を決めている。				●				●		●							
12	社会	疫病予防や早期発見、良好なメンタルヘル スの維持など、従業員の健康維持に取り組 んでいる。	・ストレスチェックの実施 ・メンタルヘルス研修の実施 ・メンタルヘルス疾患に対応した休職規程の整備	従業員の健康には最新の注意を払い体調不良時は自己判断をさせ ず、病院に行かせている。診断書の提出を求め今後の勤務に反映させ る。			●					●									
13	経済 社会	全ての従業員にスキルアップのための研修等 の機会を提供すると共に、社会に役立つ情 報の外部への発信やインターンシップの受入 れなど、社内外にわたる人材の育成に努め ている。	・職務、役割等に応じた研修の整備 ・通信講座や社外セミナーへの費用補助等、 従業員が学習する仕組み、学習を支援する 仕組みを構築する	全ての従業員に対し資格研修の講習会、試験費等は会社負担とし 新入社員は毎朝スキルアップの勉強会を勤務時間内に行っている。				●				●									●
14	社会	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など、法令を遵守する体 制を整備している。	・コンプライアンスについて社内規程の策定 ・コンプライアンス研修の実施 ・コンプライアンス違反通報窓口の設置	コンプライアンスについて社内規程有り。								●		●						●	
15	経済 社会	自社のSDGsの取組をマネジメントする担当 者や担当部署を設置し、取組計画の策 定、運用を行っている。	・サステナビリティ推進委員会等の推進組織、 担当部署、担当者の設置 ・推進計画に基づく取組の運用	代表取締役と総務営業が中心となり推進計画を今後作成する。記 載した事項は今現在行われているので問題はない。	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
16	経済 社会 環境	自社の環境、社会、ガバナンスに関する取 組を社外に公開している。	・自社の環境情報の公開、人権、労働に関する 取組、リスクマネジメント体制のガバナンス情報等 をHPで公開している	当社ホームページに記載を行い公開をしている。												●					
17	自由 記述	環境・経済・社会		当社は自然災害ボランティア、ユニセフ募金、社会福祉等に積極的に 取り組んでいる会社です。	●	●	●	●						●	●					●	

※現在実施している具体的な取組又は今後実施予定の取組について、以下の2点を満たしたうえで提出してください。

- ①経済・社会・環境の3つの側面それぞれについて、取組を設定していること
- ②10項目以上記載すること